



幼保連携型認定こども園

倉治こども園

こども園だより

令和 7年 3月 1日発行

園長 伊賀 治

思いやりと感謝の心を育むために

寒波により寒い日々が続きましたが、ようやく春めいた暖かさが戻って来ました。先月はクラス参観・個人懇談とお時間をとっていただきありがとうございました。子どもたちの頑張る様子を見ていただき、またご家庭の様子などを伺うことができる貴重な機会となりました。



いよいよ3月となり、残す行事も、ひな祭り、サッカー交流試合、お別れ会となり、そして卒園式をすぐ目の前に控える時期となりました。入園から振り返りますと感慨もひとしおのことと思います。厳粛な中にも温かみのある卒園式になるよう準備してまいります。宜しくお願いいたします。



【お願い及びお知らせ】

① 3月の引き落としについて

今年度最後の引き落とし日が21日(金)・25日(火)となっています。ご準備をお願いいたします。月末までの会計処理があるため、引き落としができなかった場合は、至急のお振り込みにご協力をお願いいたします。

② 家庭保育協力日について

毎年お願いしておりますが、3月の土曜日は、3月8日(土)入園説明会と会議、22日(土)卒園式を予定しており、家庭保育協力日としております。ご無理申し上げますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

「世代間交流会」より

さくら組は、地域の方々と交流会をしました。コロナが明けてから久しぶりの交流会となりました。園児からの歌のプレゼント、地域の方からの手品、バルーンアート、折り紙コマづくりなどをしていただきました。一緒に「ふるさと」を歌い、ボールのプレゼントまでいただきました。短い時間でしたが、和やかな楽しいひと時となりました。ありがとうございました。



「卒園に向けて」～架け橋プログラム～

さくら組では、小学校進学に向けてのアプローチプログラムとして、午睡タイムを卒業したり、スクール形式の保育や時間を考えて行動するなど、小学校生活を意識した園生活に取り組んでいます。小学校でもスタートプログラムとして、こども園の生活からつながりを持たせながら、小学校の生活に慣れることから始まります。幼保小が連携し理解し合うことで、こどもたちがスムーズに小学校生活を送れるための取り組みとなっています。



「倉治小学校見学会」より

さくら組は倉治小学校に行って、学校生活の一部を見学しました。校長先生と教頭先生の引率・説明のもと、教室、体育館、音楽室、理科室、図工室、図書室、職員室、保健室と見学し、発表会の練習やプログラミング、合唱などいろいろな授業の様子も見せていただき、小学校生活を肌で感じることができました。

後日、私からは、「小学校生活の1日について」パワーポイントを使いながらお話をしました。登校班、朝の会、授業、休み時間、給食時間、終わりの会、チャイムのことなど、学校生活の1日の流れや「自分のことは自分でする」自主・自立の大切さなどをお話ししました。



「節分・誕生日会」より

節分の豆まきは「季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式」と言われています。こども園にも赤色と緑色の2匹の鬼がやってきました。各教室を、つくし組、れんげ組、うめ組、すみれ組とまわり、最後にもも組とさくら組のいるホールにやってきました。こどもたちは、手作りの豆で「鬼は外、福は内」と掛け声とともに懸命に戦っていました。中には、ひきつった顔で「やめて～、向こうに行って～」と教室から出ていくことを懇願する園児もありましたが、最後には無事追い払うことができました。

来月は、ひな祭り集会で、子どもたちも安心して楽しいひと時を過ごせそうです。

